

アルテピアを 文化芸術振興の拠点に

千人を超える大ホールや、最新鋭の音響・照明設備を兼ね備えた安来市総合文化ホール「アルテピア」が平成29年9月に開館しました。開館以来、コンサートや企画展など多彩なイベントが催され、連日、多くの市民でにぎわっています。アルテピアが、私たちの未来に何をもたらしてくれるのでしょうか。

安来市総合文化ホール館長 久保田孝

安来市長 近藤宏樹

今回、新春企画として、安来市総合文化ホール館長・久保田孝さんと、近藤宏樹安来市長に「文化・芸術」をテーマに語り合っていました。



アルテピアの大ホールのステージで語り合おう久保田館長（右）と近藤市長。



安来市総合文化ホール アルテピア

平成 29 年 9 月に開館。安来市の文化・芸術の拠点となる施設。アルテピアとは、芸術を表す「アルテ」と理想郷を表す「ユートピア」の造語。音楽を主体



とした大ホール（収容人員 1008 人）、フラットになる小ホール（収容人員 300 人）のほか、展示室、会議室を持つ。

所在地…安来市飯島町 70 TEL 21-0101

第2の寛次郎・お糸を安来から出したい

久保田館長（以下、館長） 今日には文化・芸術がテーマですが、安来には多くの著名な文化人がいますね。

近藤市長（以下、市長） 安来はかつて鉄の積み出し港として、隆盛を極め、その中で篤志家が文化・芸術家のパトロンとなったわけです。陶芸家・河井寛次郎さん、彫刻家・米原雲海さん、安来節・渡

部お糸さんなどが次々に出現しました。町全体に文化的な素養があったということです。

館長 豊かさは芸術には必要ですね。旧安来市民会館は島根県で2番目に古い会館でした。安来は文化ホールを非常に早く建てた自治体だったのです。その点から見ても文化的素養の高さが伺えます。

市長 私はまた、安来から世界に通用する、第2の寛次郎やお糸を出したいのです。そのためには市全体の文化的な底上げが必要です。その基盤となるのがこの総合文化ホール・アルテピア（以下、アルテピア）だと考えています。

館長 文化ホールの使命は、芸術文化の振興とまちづくりの核にならないといけません。市民にとって素晴らしいものができたいと思います。

市長 どの町でもまちづくりの根本は「そのまちを愛し、誇りをもつこと」なんです。吉幾三さんの歌に「何にもね〜」「こんな村嫌だ〜」とありますが、現実になってはいけません。このアルテピアが建ち、歌舞伎や劇団四季、DRUM TAO など、一流のモノが安来でも観られることで、市民の皆さんにまちへの誇りを抱いてもらいたいのです。

館長 よく分かります。文化とい

うのは人の「心映え」だと考えています。例えば、食べ物やただ差し出すのではなく、お膳と所作を加えることが文化だと思います。人の立ち居振る舞い、「心映え」をどう表現するかが文化の根幹だと思っています。

市長 われわれは、経済ばかりを考えがちですが、言われたとおり心映えを育てないといけません。

館長 実は開館以来の来館者が既に5万人（11月末現在）以上で安来の人口を超えています。ホールの利用だけではなく、市民ギャラリー、カフェ、ホール見学を含めますが、アンケートをとると約7割が市内の人です。また、大小ホールの予約の稼働率は6割を超えています。この立派なホールができた効果が十分に表れています。

市長 事業をすると、ある程度批判的な意見もあるのですが、アルテピアに関してはほとんど聞かないですね。おおむね好評を得ていると思っています。

館長 実はたまに場所がわからないと言われることがあります。ただ、これはしょうがない。何度か来てもらって覚えてもらおうしかないです。

市長 アルテピアは市民だけで

はなく中海・宍道湖・大山圏域の人にも来てもらいたいですね。DRUM TAO もこの圏域内ではアルテピアだけで開催しました。場所はいずれ認知され、わかるようになってきますよ。高速を降りてすぐに来られるでしょう。一度来てもらおうとアクセスや設備の良さもわかりますから。

館長 こけらおとしの歌舞伎公演は約6割5分が市民でした。しかも映画祭は8割、ピアノコンサートだと6割です。裏返すと2〜4割の人が市外からお見えになっている。それだけ圏域からも注目され、多くの方が来られています。

最高の音響を持つ大ホール 会議にも使える小ホール

館長 最近、来年度事業の下見に来られるイベントが増えました。それは、まず千人収容できるホール、そして駐車場が500台あること。近隣のホールは、駐車場が有料だったり車を出すのに時間がかかったりしますが、ここは無料で15分です。さらに立地もよく、松江・米子からすぐに来られます。また、これまでやってきたイベントが安来だけ全部売り切れなんです。イベントに





久保田 孝さん(安来市総合文化ホール館長)

1981年に(財)島根県民会館に入職後、ミュージカルのプロデュース、情報誌の編集長なども担当。島根県立美術館の広報担当を経て、2005年に退職し、民間会社で数々のイベントを手掛ける。2017年9月より現職。

何で安来は売り切れなんだと不思議がられています。(笑)。そして実際に入ってみるとホールの立派さに皆さん驚かれますよ。

市長 音響にはこだわりました。音響のプロに何回も入ってもらって設計してもらいました。最高級のスタインウェイ&サンズ社のピアノも入れましたので、圏域で「いい音楽はここで聴きたい」と感じていただける魅力的なホールになりました。実は大ホールの照明がむき出しにしてあるのは秘密があります。見かけは悪いけど、隠したり引っ込めたりすると音響がわずかに乱れるんですね。

館長 大ホール内のコンクリートにも凹凸がつけてあり、音のズレや遅れがないようにしてあるんですよね。残響は2・1秒ぐらいです。残響は2・1秒ぐらいです。残響は2・1秒ぐらいです。また、小ホールにも横、後ろに反射板があり、天井も平らですので音がよく、これも注目されています。

市長 他の自治体は大ホールのみであまり小ホールを造らないので

す。小ホールは、音楽での使用もいいですけど、座席を収納しフラットになりますので会議やパーティーにも使えます。

「触れて・つなげて・広げる」

館長 今、アマチュアの方の音楽公演とか、ピアノ教室の発表会などにぜひふん下見にいられてください。一流のスタインウェイを子どもにも一回弾かせたいという方も来られます。こういった一流のモノに幼い頃から出会うことが子どもたちにとってとても大切なことです。



▲アルテピアノに設置されたスタインウェイ&サンズ社のピアノ。

市長 そうですね。芸術文化は順に慣らせていくのではなく、一流ものを見て、いい物に触れること



▲子どもたちもステージに立ち、貴重な経験を積みます。

で、価値が分かってくるのです。館長 我々は、仕事上、本物を見る目を養わなくてはなりません。たまにコンサートなど御招待いただくこともありませんが、職員に40歳までは自腹で行くように伝えてあります。自分で払って値打ちを判断してこそ、本物を見る目が養われると思います。

市長 DRUM TAOを親戚の高校生が見にいったんです。普段は、はやりのポップミュージックしか聞かない子ですが、「迫力がすごい。とても格好良かった」と感動していました。本物を見るとこういうことなんだろうと思います。ぜひ市民の皆さんにもアルテピアノでいい催し物をたくさん見てもらいたいです。

館長 私たちは、指定管理が決まっている3カ年で芸術文化の振

市民のための

芸術文化の相談窓口になります



近藤 宏樹 (安来市長)

市議2期を経て、平成17年から市長、現在3期目。これまでに子育て支援、定住対策、地域振興などに尽力。大型の基盤整備事業にも着手し、給食センター、新安来庁舎のほか、安来市総合文化ホールアルテピアを建設。また、美術館巡りは趣味の一つ。



市外からも人を呼び込み 安来のランドマークの一つに

興を計画しています。まず、多くのイベントに参加して本物に触れていただきたい。つまり出会いです。それをつなげて、広がっていきます。現在、アルテピアのファンクラブとなるパートナーズクラブサポート会員が約450人、その内、運営を助けてくださるナビゲート会員が約60人います。多くの市民が主体的に芸術文化に関心を持ち、運営も市民と一緒にできるようになってきています。この会員を中心に市民と文化的土壌を作りたいです。

す。運営はサービスマン。初めての舞台を作り上げることが最大限サポートする芸術文化の相談窓口にならないといけないと思っています。演者とお客さんの間に入ってわかりやすくつなげる仕事、これがホール運営の基本だと思っています。

来年もお話しをいただいているイベントや公演が十数本あります。市長 アルテピアができたことで、いろんな動きができていますね。楽しみます。

館長 ホールができてみたいなのが実現可能になった。どうつながって、どう広がっていくかが、われわれの使命です。

市長 安来には、安来節、足立美術館、月山富田城跡などさまざまな地域資源がありますが、アルテピアをその安来を代表するランドマークの一つにしたいです。規模は圏域随一で、施設も最新鋭、その素地があります。さらに質を高めて圏域の文化芸術の拠点として考えています。

多くの市民に 利用してもらいたい

市長 大勢の市民の皆さんに使ってもらわないといけませんね。旧市民会館は場所ですが、旧安来市の建物ということで、広瀬・伯太の皆さんは使いづらかったかも知れませんが、アルテピアはどこからでもアクセスしやすいし、全市民で共有できる建物だと思います。

館長 公演ばかりが目立ちますが、ホールの基本は貸し館事業で

アルテピアの公演・主なイベント

1月7日(日)	劇団四季ファミリーミュージカル「ガンバの大冒険」
1月28日(日)	自衛隊スマイルコンサート in やすぎ 2018
2月10日(土)	JTB旅行文化講演会 講師…美輪明宏氏
2月18日(日)	安来ウインドオーケストラ 第14回定期演奏会
2月25日(日)	やすぎ和太鼓まつり
3月3日(土)~ 3月4日(日)	相田みつを作品展 相田みつを美術館館長 相田一人氏講演会
3月25日(日)	NHKワンワンとあそぼう ショー
3月31日(土)	三喬改メ七代目笑福亭松喬 襲名披露公演